

9月

令和8年度 原山中だより

るりに澄む

【第5号】令和8年8月26日発行

それぞれの夏を終えて

校長 木和田 美佐

9月のご挨拶に先立ち、7月28日(火)に発生した「令和8年熊本地震」、また令和8年8月13日からの「令和8年8月千葉豪雨」について、亡くなられた方々に心より哀悼の意を表しますとともに、被災された方々、被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。復旧作業が続く中、いまだに避難所での生活にご苦労されている皆さま方には、一日も早く穏やかな日常が戻ってきますことを心よりお祈りいたします。

さて、立秋も過ぎ、連日の猛暑もやっと少しずつ落ち着いてきたように感じます。39日間の充実した夏休みも終わり、いよいよ二期が始まります。この夏休み中、様々な場面で原山中生たちの活躍を見ることができました。

1つ目は部活動の大会です。7月の下旬には、運動部では男子サッカー部、男子ソフトテニス部、陸上部、卓球部、剣道部が県大会に出場、また、文化部では、吹奏楽部、演劇部が夏の大会に出場しました。取組の内容は、それぞれ違いますが、どの会場でも、一生懸命取り組んでいる生徒たちの姿は本当に素晴らしいものでした。県大会のみならず、関東大会出場を決め、猛暑の最中、夏休みの間ずっと休みなく戦い続けていた生徒もいました。文字通り、「熱い夏」を潜り抜けた生徒たちに心からの拍手を贈りたいと思います。

2つ目には、さいたま市教育委員会主催「さいたま市ストップいじめ！子どもサミット」へ原山中代表として生徒会長が参加したことです。これは市内小・中・高等・中等教育・特別支援学校の児童生徒代表、教職員、保護者、地域団体、関係行政機関が参加し、市を挙げて、いじめ防止等について考えることを目的として開催されたものです。当日、「いじめ防止への決意」について、グループの意見をまとめ、堂々と発表していました。始業式後の集会で子どもサミットで決定したことについて生徒会より報告もありました。

3つ目は、地域の行事への参加です。今年は地域の夏祭りに参加させていただきました。その中で、小学生等と協力して神輿を担ぐ原山中生にも会いました。自ら積極的に地域の行事に参加し、地域の一員として活動している姿に感動するとともに、誇らしい気持ちになりました。

最後に、11月に開催されます「ねんりんピック彩の国さいたま 2026」において、駒場運動公園に設置される「記念撮影パネル」を本校美術部が作成しました。8月31日から9月7日まで、埼玉りそな銀行南浦和支店に原画が展示されておりますので、ぜひご覧ください。美術部の皆さん、ありがとうございました。

二期は、合唱コンクールや新人戦、駅伝大会等たくさんの行事が予定されています。また、今年は創立80周年記念式典もいたします。今後とも保護者、地域の皆様方からの温かい御支援をいただければと思います。まだまだ日中は暑い日が続きます。熱中症について十分に注意をしながらの教育活動になります。熱中症指数によっては、部活動時間を制限する場合もありますのでご承知おきください。二期もどうぞよろしくお願いいたします。